

事業番号	15 07 01	事業改善シート (R2年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	社会教育振興事業	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課	
		実施期間	S24 ~	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	・信州型コミュニティスクール実施の公立小・中学校 544校/全544校(R元)	R2年度 予算額	27,946 千円
	・放課後等体験・学習支援事業実施状況 43市町村・学校組合(放課後 38、土曜日 4、未来塾 19)(R元) ・PTA指導者研修事業実施状況 義務関係 8会場、高校関係 5会場(R元) ・公民館職員等の社会教育指導者・地域づくり実践者の養成や県政課題に対応した28講座の開催(R元)	職員数	5.50 人
目指す姿	・学校と地域が連携協働して取り組む持続可能な活動を促進し、子どもの豊かな学び・育ちの実現や地域の活性化を促進 ・次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるような居場所づくりを推進 ・社会状況の変化を踏まえ、子どもの性被害、自殺、いじめ・不登校、薬物乱用などの防止やメディアリテラシーに関するPTA指導者等の研修を推進 ・多様な主体と連携し、地域課題や現代的課題と向き合う公民館職員の力量強化、事業のブラッシュアップ (主な実施内容: 信州型コミュニティスクール促進事業、放課後等体験・学習支援事業、PTA指導者研修 など)		

区分(単位:千円)	H30年度	R元年度	R2要求	R2予算案	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	H30年度末	R元年度末(見込)	R2年度			
事業 予算額	前年度繰越											
	当初予算	28,056	29,142	28,146	27,946							
	補正予算											
	合計(A)	28,056	29,142	28,146	27,946	1	ボランティア参加数	38,187人	38,000人	38,000人		
コスト	一般財源	17,383	18,446	17,451	17,251	2	「コミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った」と答える小学校の割合	97.3%	97.0%	98.0%		
	県債					3	「コミュニティスクール等の仕組みを活かして地域の人と協働活動を行った」と答える中学校の割合	92.0%	92.0%	93.0%		
	国庫支出金	10,673	10,696	10,695	10,695	4	放課後等体験・学習支援事業(子ども教室、土曜日、未来塾)登録児童生徒数	9,657人	9,031人	9,400人		
	その他	0	0	0	0	5	PTA指導者研修参加者満足度	92%	89%	80%		
ト	決算額(B)											
概算人件費	職員数(人)	6.0	5.5	5.5	5.5							
	概算人件費(C)	48,612	44,561	44,561	44,561							
	概算事業費(B(A)+C)	48,612	73,703	72,707	72,507							

成果指標設定理由	・ボランティア参加数:学校と地域の連携協働の取組には、ボランティア参加が不可欠のため指標とし、少子化による活動の減少が見込まれるため現状を維持する人数を目標に設定 ・コミュニティスクールに係る指標:学校と地域との連携協働を表す指標であり、現状を維持するための数値を目標に設定 ・放課後等体験・学習支援事業登録児童生徒数:少子化の進行も踏まえ前年比を考慮した登録児童生徒数を目標に設定 ・PTA指導者研修参加者満足度:参加者全体の概ね8割が満足する数値を目標に設定
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・社会教育・生涯学習振興事業について、事業内容を精査し、補助金を減額。
--------------	-------------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	R2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	R元年度(当初)	R2年度	
					(要求)	(予算案)
1	信州型コミュニティスクール促進事業	・連携協働を促進するため、学校・社会教育関係者、地域住民等による意見交換会を開催 ・コーディネーターのスキルアップを目指す課題別セミナー、ボランティア人材育成を目指すボランティア研修会の開催 ・取組の充実を図るため、アドバイザーを研修会等へ派遣	3.00	900	890	890
2	放課後等体験・学習支援事業	・「放課後子ども教室」、「外部人材を活用した土曜日の教育支援活動」、「地域未来塾」を実施する市町村に対する助成 ・放課後児童対策に携わるスタッフの資質向上のための研修会開催等	1.00	20,851	20,861	20,861
3	社会教育・生涯学習振興事業 ・PTA指導者研修 ・社会教育委員会議、生涯学習審議会 ・社会教育振興補助事業	・家庭教育の充実強化のため、義務教育・高等学校のPTA指導者を対象とした研修会の開催 ・「学びの県づくり」の振興や施策の検証に向けた会議の開催 ・社会教育の振興を図るため、社会教育団体が行う事業への補助金交付	1.00	1,789	1,576	1,376
4	文化財・生涯学習課事務費	・公民館支援事業の委託、消耗品費 他	0.50	5,602	4,819	4,819
合計			5.50	29,142	28,146	27,946

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	社会教育振興事業				部局	教育委員会事務局		課・室	文化財・生涯学習課		
15 07 01												
細事業 No	細事業名	項目	実施方法	R 2 年度 実施内容（予定）	R 2 年度 実施内容（実績）	R元年度 実施状況	H30年度	R元年度	R 2 年度			
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	信州型コミュニティスクール促進事業	・信州型コミュニティスクールの持続可能な取組促進に向けた事業費	直接	・信州型コミュニティスクールの取組内容の充実を図るため、各種研修会等ヘッドバイザーを派遣 ・学校支援コーディネーター・ボランティアの資質向上を図る研修会の開催 ・連携協働を図るため、地域住民、教員、社会教育関係者等による意見交換会の開催 ・事業の総合的な促進を図る、県促進委員会の開催 ・市町村教育委員会、学校に対する訪問支援 など			900	900	890	890		
2	放課後等体験・学習支援事業	・放課後子ども教室 ・外部人材を活用した土曜日の教育支援活動 ・地域未来塾に対する補助金	補助金	・放課後や土曜日等の小学校の余裕教室等を利用し、地域住民の協力を得て、子どもたちが健やかに育まれる居場所づくりや、学習支援を必要とする中学生等を対象とした学習支援を進めるため、市町村に補助			20,633	20,678	20,678	20,678		
		・放課後子どもプラン推進委員会の開催経費	直接	・放課後子ども教室と放課後児童クラブが小学校区毎に一体的又は連携して実施される総合的な放課後児童対策事業を推進するため、関係者による委員会を開催			77	77	77	77		
		・協働活動支援員等の研修会の開催経費	直接	・放課後児童対策事業に関わるコーディネーターや協働活動支援員、児童クラブ指導員等の資質向上、情報交換・情報共有を図るための研修会を開催			96	96	106	106		
3	社会教育・生涯学習振興事業	・小・中・高等学校のPTA指導者等を対象とした研修会開催経費 ・社会教育委員会議及び生涯学習審議会の開催経費	直接	・子どもの性被害防止等、社会状況の変化に対応した様々な課題の共有のため、PTA指導者等を対象とする研修会を開催 ・第3次長野県教育振興基本計画等を踏まえた社会教育・生涯学習に資する施策の展開等を協議する会議の開催			810	1,086	1,006	1,006		
		・社会教育団体の活動を振興するための事業補助金	補助金	・長野県図書館大会に係る経費の一部負担 ・ガールスカウト長野県連盟ジュニアラリーに係る経費の補助			100	490	570	370		
4	公民館運営事業支援委託	・公民館支援事業委託	委託	・長野県公民館運営協議会に対する委託費			2,415	2,415	2,415	2,415		
5	文化財・生涯学習課事務費	・事務機器借上経費 等	直接	・文化財・生涯学習課 事務費			3,025	3,187	2,404	2,404		
6	子どもの読書活動推進計画事業	・子ども読書活動推進計画策定	直接	—			0	213	0	0		
合 計							28,056	29,142	28,146	27,946	0	0